



題字：小学部4年生

令和6年度
『きぼう』第6号
令和7年2月14日

大阪府立寝屋川支援学校
PTA 広報委員会発行
TEL072-824-1024



学校懇談会

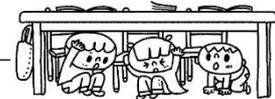
年に一度、学校管理職の先生方と保護者が意見交流できる貴重な場です。
保護者からたくさんの要望があり、校長先生が丁寧にお答えくださいました。
いつも、子どもたちへの教育支援に対する感謝の気持ちと、先生方の負担はわかるけど、
子どものことを考えた丁寧な対応をお願いしました。
それぞれの思いは同じはずです。学校と保護者と協力して子どもたちを支えていきたいですね。



府支P研修会

大阪府立支援学校 PTA 協議会研修会に参加しました。

今年、元吹田支援学校で PTA 会長をされていた防災士の湯井恵美子ゆくい えみこさんのご講演で、「特別支援学校を中心としてみんなで助かるために」という防災をテーマにした内容でした。近い将来必ずくると言われている南海トラフ地震について、同じ障害のある子をお持ちの湯井さんからは、子どもを守るためには、自分が無事であることが前提で、「みんなで助かることが大事」と言われていました。
地震は想定外のことが起きます。大なり小なりケガをします。自分だけ何もなくて助かることはない、それを想像して準備することが必要とのことでした。
また、障害のある子にとって、避難所生活はとても困難です。そのため、避難所とは別の場所で生活することも考えられますが、孤立しないようにネットワークを取りましょう。食料品は早く届くが、断水は数か月続くので、トイレ問題が発生します。トイレの備蓄をしましょう。と言われていました。
みんなが助かるために、PTAでも議論していきたいですね。



ボッチャチャレンジ表彰

PTA あきまつりで行った「ボッチャチャレンジ」で的一番近くに球を置いた児童・生徒に表彰を行いました。高等部1名、中学部2名、小学部6名が0cmという記録でした。
表彰式は校長室で校長先生、准校長先生より表彰状を受け取り、1月の始業式で喜びの言葉と様子を映像で流しました。
表彰式には、同じクラスのお友だちがお祝いに駆けつけてくれたり、放映を見たお友だちからも「おめでとう」とお祝いの言葉をもらったりと、ほのぼのとした様子が見られました。あらためておめでとうございます。



最後の言葉

子どもたちのための活動を中心に、「できる人ができることをできるときに」で、PTA 会員のご協力のおかげで、今年度の PTA 行事は全て終わることができました。
PTA 活動のことを知ってもらうために、回数を増やして配信しました。
活動内容を知って、できることがおありでしたら、お手伝いしていただければと思います。
あらためて、皆様のご協力ありがとうございました。

